リベラルアーツ学群の学び

リベラルアーツセミナー 2021年度 12回

次回の発表について

- 1) レジュメを作成する:
 - * 土曜日の晩まで
 - * A4 1枚片面
 - * e-Campus 提出
- 2) 発表原稿を作成する: 当日まで
 - * 発表4分間 → 1200字まで
 - * e-Campus 提出(授業当日の夜まで)
- 3) 録画する

相互に後でも見られるようにする。

•なぜ「リベラルアーツとは?」を考えるか?

✓就職面接で

✓説明しにくいから

•「自由になるための技術」

✓奴隷でなく、自由民になるための 技術

•「自由になるための技術」

✓ 古典的な意味:自由七科 文法・修辞学・論理学 算術・幾何・天文・音楽

•「自由になるための技術」

✓ 古典的な意味:自由七科三学 (言語)

文法・修辞学・論理学

算術・幾何・天文・音楽

四科 (数学)

•何から自由でないか?



1951-1626 WikiPedia より

- ✓ フランシス・ベーコン(イギリス経験論)
 - ✓種族のイドラ
 - ✓洞窟のイドラ
 - ✔市場のイドラ
 - ✓劇場のイドラ

•何から自由でないか?



1951-1626 WikiPedia より

- ✓ フランシス・ベーコン(イギリス経験論)
 - ✓種族のイドラ
 - ✓洞窟のイドラ
 - ✔市場のイドラ
 - ✓劇場のイドラ

偏見·先入観·固定観念

偏見から自由になった経験?例1:学ぶことで

• 偏見から自由になった経験?

例1:学ぶことで

例2:複数分野を学ぶことで

• 偏見から自由になった経験?

例1:学ぶことで

例2:複数分野を学ぶことで

例3:議論の中で

- リベラルアーツ学群の学びのしかけ
 - ✓専門科目の学修
 - ✓異なる領域のマイナー必修
 - ✓ゼミの事実上の必修

Liberal Arts College

アメリカの大学のスタイルの一つ 少人数 卒業後、別の大学へ進学して社会に出る

オバマ元大統領:オクシデンタル大学(中退) スティーブ・ジョブズ:リード大学(中退) ヒラリーク・リントン:ウェルズリー大学

リーダーシップ
• Liberal Arts College 社会貢献
アメリカの大学のスタイルの一つ 批判的思考力
少人数

問題解決

卒業後、別の大学へ進学して社会に出る

オバマ元大統領:オクシデンタル大学(中退) スティーブ・ジョブズ:リード大学(中退) ヒラリーク・リントン:ウェルズリー大学

批判的思考力

• 守破離

守:教えを守る

破:教えを破って試す

離:独自の境地を切り開く

批判的思考力

• 守破離

守:教えを守る

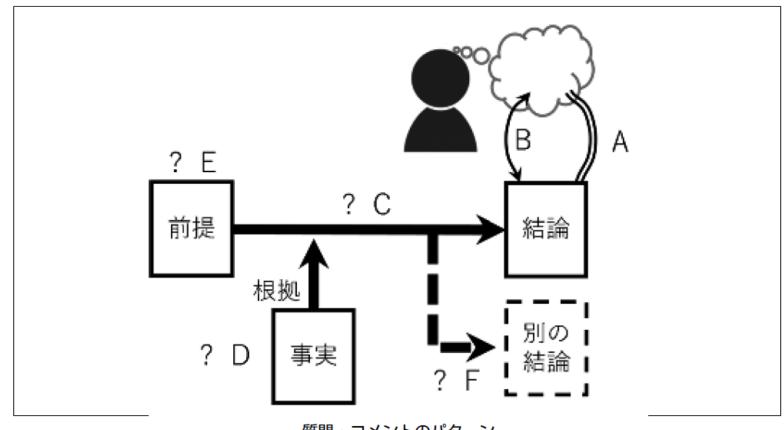
考え方にも「型」がある 型を守ってみる

破:教えを破って試す

離:独自の境地を切り開く

批判的思考力(p.109)

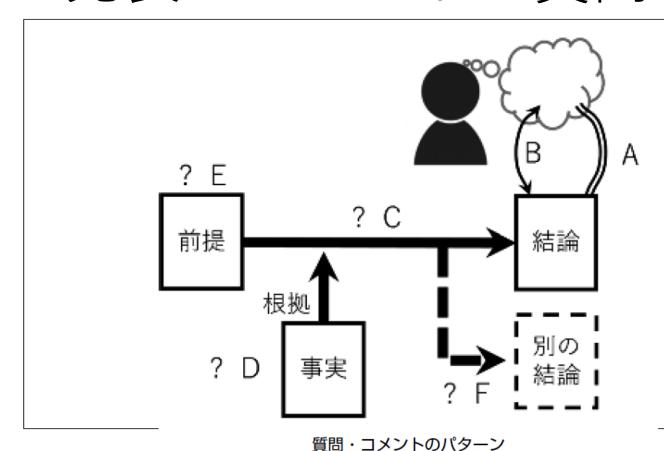
• 発表のコメント・質問



質問・コメントのパターン

批判的思考力(p.109)

• 発表のコメント・質問



A:知っていることと結 び付けるコメント

B:自分の考えとの違い を発見したコメント

C:論理展開への疑問

D:根拠の確認

E:前提の確認

F:別の結論の可能性

• 時事問題についての側面

A:歷史的経緯

B:文化的背景

C:国際関係

D:経済的効果·経済的背景

E:生物学的·理学的検討

F:環境問題

• 時事問題についての側面

A:歷史的経緯

B:文化的背景

C:国際関係

D:経済的効果·経済的背景

E:生物学的·理学的検討

F:環境問題

捕鯨

• 時事問題についての側面

A:歷史的経緯

B:文化的背景

C:国際関係

D:経済的効果·経済的背景

E:生物学的·理学的検討

F:環境問題

難民

• 時事問題についての側面

A:歷史的経緯

B:文化的背景

C:国際関係

D:経済的効果·経済的背景

E:生物学的·理学的検討

F:環境問題

終末医療

・態度

慎重に調べる 自分の考えを疑う 権威・多数意見を疑う

• 知識

領域普遍・汎用知識・ジェネリックスキル 領域固有・専門知識